

もり 森林とのふれあい！



平成23年12月16日(金)発行 NO. 86

森林学習会と間伐体験を実施！

～常陸大宮市立村田小学校～

常陸大宮市立村田小学校6年生が11月30日に森林学習会を12月13日に間伐体験を実施しました。

森林学習会では、事前に児童の皆さんからいただいた森林に関する質問に対して、パワーポイントで回答・解説を行いました。また、森林土壌のはたらきとして実験装置を使った実験を行いました。回答に納得の表情を浮かべたり実験結果に驚いたりする表情が印象的でした。



受け口ができたなら追い口を…あと少し！ガンバレ！

2時間半という限られた時間の中での体験作業でしたが、児童たちは五感を使っていろいろなことを学んだようです。

今年も残すところあとわずかではありますが、今年も国連が定めた国際森林年でした。国土の2/3が森林の日本ですが、森林の重要性や課題などを知っている人は、それほど多くないのではと感じます。

これからも老若男女を問わず、多くの方が森林に興味をもってもらえるよう努力をしていきたいと思えます。(＠ぐう)



解説を熱心に聞く児童たち。職員も気合いが入ります。

間伐体験では、5班に分かれ職員の指導を受けながらヒノキを切り倒しました。最初は、ノコギリに悪戦苦闘する姿も見られましたが、切り進むうちに要領をつかみ、林内のあちこちで木が倒れる音とともに歓声が響き渡りました。

切り株からは、ヒノキ独特の香りが林内へ広がり児童たちからは、「いい匂い！」といった声も聞かれました。



切り倒した木を使って丸太切り競争！力が入ります。